

課題対応型学習活性化セミナー

開催要項

- 1 目的 地域住民が、現代的課題への関心を高め、その課題解決に向けた主体的な行動を促す学習活動を活性化するために、他機関や団体等との連携・協力を含めた具体的な方策にかかわる専門的な知識や技術の習得に関する研修を行う。
- 2 テーマ 「本格的な高齢社会における高齢者の社会参加支援のあり方」
～NPO、民間団体等と行政の効果的な連携に向けて～
- 3 期日 平成25年9月5日（木）～6日（金）2日間
- 4 対象者 (1) 市町村・市町村教育委員会職員
(2) 各種審議会委員、各種指導者（アドバイザー・コーディネーター等）
(3) 民間団体（NPO、社会教育関係団体、まちづくり活動実践者等）関係者
(4) その他（ボランティア活動や地域活動に関心のある方）等
- 5 募集 40名（定員）
- 6 会場 道民活動センタービル「かでの2・7」10階 1060会議室
- 7 内容

1日目 (1) セミナー趣旨等説明（担当：北海道立生涯学習推進センター職員）

(2) 基調講義

テーマ「NPOと行政の連携による高齢者の社会参加促進方策」

[講師] 北星学園大学社会福祉学部 教授 杉岡直人氏

・高齢化の状況について
・高齢者にとっての社会参加活動の意味、なぜ、高齢者による社会参加が進まないのか
・高齢者の社会参加活動を進めるための具体策、仕掛けとは
以上の視点で、社会的背景、道内・外における活動の先進的な実践等やNPOと自治体の連携による支援策等の内容をお話しいたします。

(3) 実践発表

①自らの学びを楽しみ、子どもたちの学びも支えている高齢者の取組

男声読み聞かせ隊with Ms（恵庭市） 事務局長 近藤哲夫氏

60代以上男性（中心）メンバーによる読み聞かせグループ。読み聞かせについての研修を継続的に図りながら、主に保育園、幼稚園、小学校を回り、それぞれの持ち味を生かした読み聞かせを行うことで、充実感が得られ世代間交流の活発化にもなっている。

②健康や生きがいづくり等を目的にビジネスを展開している高齢者の取組

山菜料理の店グランマ高齢者コミュニティービジネス・麻の会（白老町）

代表 赤崎寿子氏

NPO法人しらおい創造空間「蔵」 事務局長 坂本譲氏

高齢者の健康づくりや生きがいづくり等を目的に「高齢者コミュニティービジネス推進事業」に取り組み「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」の一環として、「高齢者コミュニティービジネス・麻の会」が、白老町やNPO法人しらおい創造空間「蔵」などと連携して実施している。

③生きがいづくり等を目的に地域の文化・芸術を支えている高齢者の取組

演劇企画集団 銀の会（札幌市） 事務局長 秋元博行氏

60歳以上のシニアが対象の「創造活動をする演劇企画集団」としての活動は12年目に入る。設立のきっかけは、「シニアが増加する時代だからこそ、何かをしたかったし意味がある」と思ったこと。当初は、2年に一度くらいの公演を考えていたが、現在は地方公演を含め年数回の公演を実施している。

(4) 感想・意見交流（進行：北海道立生涯学習推進センター職員）

2日目 (1) ワークショップ (進行：北海道立生涯学習推進センター職員)

基調講義、実践発表を参考にし、本格的な高齢社会を迎えている状況で、高齢者の社会参加について、それぞれの地域の現状・課題を探り、NPO、民間団体等と行政が、どのような連携をして支援を行っていくべきか、その効果的な具体策等を参加者同士と一緒に考えます。
 <1グループ4人一組に分け、NPO・民間団体等と行政職員が半々となるよう編成する予定です。>

(2) 特別講演

テーマ「絵本の里26年『映画じんじん』までの道のり」

～お年寄りの方たちの地域づくりにおける役割～

【講師】 けんぶち絵本の里を創ろう会 初代会長 高橋 毅 氏

剣淵町が26年前、「町おこしに」そして「次世代に残せるものに」と選んだものは“絵本”であった。「絵本の館」を作ることから始まった「絵本での町おこし」は、いつしか評判を呼び、2004年には「絵本の館」の新館がオープン、現在は約3万5000冊にも及ぶ絵本を収蔵している。高橋さんは、農家を営み仕事の合間を縫っては“読み聞かせ”の活動を26年間続けている。

- ・少子高齢化、過疎化等の現代的課題を抱える中で、まちの活性化に向けて積極的に活動している。
- ・民間と行政との効果的な連携により継続的な活動が可能になっている

以上の実践から参加者が地域へ戻り、今後の活動におけるヒントとなる内容をお話いただけます。

8 日程

		9:30	10:00	10:15	10:30	12:00		13:00	15:00		
17:00											
1 日目	受付	開 会	説 明	基調講義	昼食 休憩	実践発表			感想・意見 交流		
		9:30					12:00	13:00	14:30 14:45		
2 日目	ワークショップ				昼食 休憩	特別講演 道民カレッジ連携講座 (1単位)	情 報 提 供	閉 会			

※道民カレッジ連携講座 (特別講演 1単位)

※昼食は、各自で対応していただきます。

※北海道では、6月～9月はクールビズを実施しております。参加者の皆様も軽装でお越しください。

9 申込み・お問い合わせについて

(1) 申込み締め切り 8月23日 (金) 17:00

(2) 別紙の「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記に郵送、FAX、E-mail、または電話でお申込み下さい。

■申込み・お問い合わせ先

北海道立生涯学習推進センター (担当：澤田)

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル「かでの2・7」8階

TEL : 011-231-4111 (内線 : 36-329) / FAX : 011-261-7431 / E-mail : kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp